

## 尾ノ上の風 III

第20号

学ぶ きたえる 助け合う

文責：校長 村上 正祐



## 通学路点検を実施しました

今週28日（火）に尾ノ上小校区の交通に関する通学路点検を行いました。今回は、千葉で下校中の列にトラックが突っ込むという悲惨な大事故があったことの緊急点検も兼ねています。今回の点検の関係機関や関係者は、東署から2人、東区土木センターから3人、大橋校区自治協議会長、山田PTA会長、そして校長・教頭の9人です。

実際に尾ノ上の校区を歩きながら、危険箇所についてどのような手立てができるのかについて話し合いながら、2時間半をかけて回りました。例えば、路地から道路に出る交差点に設置してあるカーブミラーがありますが、小学生位の身長だと写らないことが分かりました。これらについては、ミラーの設置角度を変えることでドライバーにも見えるように設定ができ、東区の土木課で早めの対応が可能であることをお聞きしました。また、ダイキ前の四つ角交差点の信号では、現在東西と南北の2現示であるが、今秋には3方向の3現示に変わるという情報を得ることができました。時間のかかるものもありますが、悲惨な事故が起きないよう1日も早く改善していただくよう関係機関にもしっかりとお願いをしました。



現地で状況を見ながら対応策を話し合う関係者の皆さん

## 運動会についての変更とボランティア募集のお願い

国による「蔓延防止等重点措置」の解除に伴って、教育委員会から学校行事についての取り扱いの通知が参りました。「保護者等の参観を可能とするものの人が密集しないなど感染防止対策を工夫すること、但し、現段階では地域の参観は控えることとする」とあり、制限のある中ではありますが、保護者の参観は可能となりましたので**無観客から変更の予定**です。

ただ、これまでの学校日よりお知らせした通り、全学年が運動場に一同に集まる形は取らず、低学年、中学年、高学年ごとに入れ替えて分散形式で競技・演技を実施します。参観いただく保護者の皆様にも、参観が終わられたら速やかに入れ替わったり、学校から出ていただいたりするなどのご協力が必要です。

その他にも、保護者の皆様に参観いただくには、校地への入り口を1箇所に限定して検温と手指の消毒作業をしたり、校地から出ていただく際の誘導をしたりする仕事が必要になります。また、近隣の商業施設での迷惑駐車を防ぐ交通整理などの業務も必要になります。

例年、これらのお仕事をPTAの体育部で行っていただいておりますが、9月の時点では運動会は無観客で実施するという状況でしたので、既に本年度のPTA体育部の仕事は中止というメールがPTA執行部から出されています。

本校の職員では各クラスでのオンライン業務や子どもたちの入れ替えに人手が必要であり、上記のような仕事はできない状況です。そうなった場合、保護者の参観はお一人に限定することも検討しないといけない状況ですが、それでも運営は厳しいと考えております。

そこでお願いです。**運動会当日の会場での検温・消毒といった受付、保護者の誘導、学校周辺の観察など、保護者の皆様のボランティアをお願いしたい**のです。ボランティアが十分に集まれば、1家庭、同居の保護者お二人までの入場も可能かと考えております。安心メールにて募集を行い、集まった方の中から実行委員長を学校長から委任させていただきたいと考えております。**どうか皆様のお力を学校にお貸しください。**